



連続講演会「武蔵野考古学探訪」

井の頭池遺跡群は旧石器時代・縄文時代を中心とする遺跡群として認識されています。近年、年代測定研究が進み、この成果を考古学的課題の究明に利用される機会が増えています。市内御殿山遺跡出土の縄文時代草創期土器は、炭素14年代測定により、約15,000年前のものであるという結果を得ました。

また、井の頭池周辺の弥生時代以降については検出遺構が少なく、出土資料も少数であることから、当時の生活、状況について直接語る考古資料があまりない状況です。そこで、多摩地域や関東地方の調査事例をもとに、弥生時代から中世までの暮らしや状況について概観し、縄文時代から中世までの郷土の歴史について、興味と理解を深めていただくことを目的として、全4回の連続講演会を開催いたします。

講演会スケジュール

第1回

「炭素14年代研究で探る縄紋文化」

講師 小林 謙一 氏 (中央大学文学部教授)
日時 平成31年3月16日(土) 午後1時30分～3時



第2回

「弥生時代の集落と墓 – 関東地方で稲作が始まった頃 –」

講師 小倉 淳一 氏 (法政大学文学部教授)
日時 平成31年3月17日(日) 午後1時30分～3時



第3回

「中世 武蔵野の板碑を読む」

講師 深澤 靖幸 氏 (府中市郷土の森博物館学芸係長)
日時 平成31年3月23日(土) 午後1時30分～3時



第4回

「古代武蔵野の開拓と古墳文化」

講師 松崎 元樹 氏 (東京都埋蔵文化財センター調査課課長)
日時 平成31年3月30日(土) 午後1時30分～3時



場所 武蔵野ふるさと歴史館 市民スペース

定員 50名 (※定員を越えた場合抽選・全4回参加可能な方を優先させていただきます)

対象 中学生以上

申込み 2月25日(月) ※必着

無料!!

お申込み方法

往復はがき・申込みフォーム・または直接武蔵野ふるさと歴史館にてお申込みください。(詳細は裏面をご覧ください→)



公式マスコットキャラクター
むーくん

武蔵野ふるさと歴史館 特別講演会

連続講演会

「武蔵野考古学探訪」

お申込み締切

平成31年
2月25日(月)
必着!!

お申込み方法

① 往復はがきで申込む

往復はがきに申込み事項を記入の上、郵送してください。

宛先 〒180-0022 武蔵野市境5-15-5 武蔵野ふるさと歴史館「考古学連続講座」係

<返信おもち> 62 〒郵便番号 申込みされる方の 住所 氏名	<往信うら> 1.「考古学連続講座」 2.住所 3.お名前(ふりがな) 4.電話番号 5.Eメールアドレス (お持ちの場合)
---	--

<往信おもち> 62 〒180-0022 武蔵野市境5-15-5 武蔵野ふるさと歴史館 「考古学連続講座」係	<返信うら> ※何も書かないでください
--	------------------------

② 専用申込みフォームで申込む

専用申込みフォームよりお申込みください。
迷惑メール対策等をしている場合は、「elg-front.jp」から
連絡が届くように設定してください。

※お申込みいただいた方には当落に関わらずご連絡いたします。
返信がない場合は、お手数ですが当館までご確認ください。

申込みフォームはこちらから➡



③ 武蔵野ふるさと歴史館で申込む

返信用はがき1枚をお持ちの上、武蔵野ふるさと歴史館の事務室までお越しください。

※全4回参加可能な方を優先させていただきます。

画像上：発掘現場遠景（國學院大學蔵） 下：数石住居址（國學院大學蔵）

[HP] http://www.city.musashino.lg.jp/kurashi_guide/shogaigakushu_koza/rekishikan/
[Facebook] <https://www.facebook.com/musashino.rekishikan/>
[Twitter] https://twitter.com/musashino_reki

●HP



●Facebook



●twitter



武蔵野市立 武蔵野ふるさと歴史館

開館時間 午前9時30分～午後5時 休館日 金曜・祝日・年末年始

〒180-0022 武蔵野市境 5-15-5 Tel 0422-53-1811

E-mail: rekishikan@city.musashino.lg.jp

武蔵境駅より徒歩12分/ムーバス「武蔵野ふるさと歴史館」バス停下車すぐ/駐車スペースはございません(高齢者・車椅子ご利用の方はご相談ください)

入場無料

